

2026年2月10日

各 位

会 社 名 デ 一 タ セ ク シ ジ オ ン 株 式 会 社
代 表 者 名 代表取締役社長執行役員CEO 石原 紀 彦
(コード番号: 3905 東証グロース)

問い合わせ先 法 務 部 長 野 澤 祐 一
TEL. 050-3649-4858

UAE 等 MENA 地域における AI インフラ構築に向けた覚書締結に関するお知らせ

当社は、アラブ首長国連邦 (UAE) ドバイに拠点を置くナショナル・アクセラレーター企業である National Pulse Group (以下「National Pulse」といいます。) との間で、UAE 及びその他中東・北アフリカ (MENA) 地域における国家レベルでの AI インフラ・プラットフォーム構築、AI サービスの開発・展開等に向けた共同プロジェクトの検討を目的とした覚書 (以下「本覚書」といいます。) を 2026 年 2 月 9 日付けで締結しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 背景及び目的

UAE は、国家戦略として AI、デジタル経済、データセンター、クリーンエネルギー分野への重点投資を進めており、特にソブリン AI (AI 基盤・データ・計算資源を国家及び地域内で主権的に管理・運用する体制の確立) を、国家競争力及び安全保障の観点から重要政策として位置付けています。

National Pulse は、UAE を拠点とするナショナル・アクセラレーターとして、AI、デジタルインフラ、エネルギー、通信、宇宙技術等の分野において、国家戦略と連動した大規模プロジェクトの企画、投資、実装を主導してきました。同社は、政府機関及び公的主体との強固な連携を背景に、民間の先端技術を国家レベルのインフラ及び産業政策へと接続する役割を担っており、UAE 等の MENA 地域における AIaaS 及びデジタルインフラ基盤の構築を推進しています。

当社は、日本発の AI インフラ企業として、GPU を中核とした AI インフラ基盤及び AI プラットフォーム「TAIZA」を展開しており、AI モデルの学習・推論に不可欠な計算資源を安定的かつ高効率に提供する技術・運用ノウハウを有しています。また、当社は顧客基盤及び計算基盤のグローバル分散、並びに AI の主権的運用を重要な経営テーマとして掲げ、特定地域・顧客に依存しないグローバル AI 基盤の構築を進めています。

本覚書は、UAE の国家戦略、日本と UAE 間の JUIP (Japan-UAE Innovation Partnership) や包括的戦略的パートナーシップ・イニシアチブ (CSPI) などの技術・産業協力の流れを背景に、National Pulse が有する事業推進力・制度調整力と、当社の先進的な GPU インフラ及び AI 基盤技術を融合させることで、UAE 等の MENA 地域における次世代 AI インフラの中核拠点構築を共同で検討することを目的としています。

2. 本覚書の概要

本覚書に基づき、当社及び National Pulse は、UAE 等の MENA 地域における国家戦略と整合した AI インフラ及び AI プラットフォーム事業の創出を視野に入れ、以下の取り組みについて協力して検討を行います。

①UAE における大規模 GPU クラスターを中核とした AI データセンター (想定電力規模: 150~180MW 級)

構築の検討

- ②「TAIZA」を活用した GPUaaS 及び AI プラットフォーム提供モデルの確立
- ③政府機関、研究機関、公共サービス及び民間企業向け AI 基盤の提供
- ④スマートシティ、コンピュータビジョン、ヘルステック、デジタルコマース、物流等の基幹産業への AI 実装
- ⑤MENA 地域への AI インフラ及び DIaaS (Digital Infrastructure as a Service) の広域展開

本取組みにおいて、当社は、GPUを中心としたAIインフラへの投資、「TAIZA」の提供、データセンターの設計・構築・運用、及び大規模AIワーカロードの最適化に関する技術的主導を担う予定です。また、当社は本プロジェクトを通じて、AI計算資源の国際分散配置及び主権的運用モデルの確立を目指します。

一方、National Pulse は、UAEにおける国家インフラ・産業政策と整合した地域統括パートナーとして、プロジェクト用地の選定・取得、各種許認可及び規制対応、長期電力調達（再生可能エネルギーを含む）、国家インフラとの接続、並びに政府・公的機関、地域投資家及び戦略的顧客との連携を主導する役割を担う予定です。

両社は、これらの役割分担のもと、UAEを起点としたAIインフラの中核拠点を形成し、地域内で完結するAI基盤の構築を通じて、ソブリンAIの強化及び持続的なデジタル経済の発展に貢献することを目指します。

なお、本覚書は、両社の協力意思を確認する非拘束的な覚書であり、秘密保持条項等の一部を除き、現時点で両社に財務的義務や投資義務を課すものではありません。具体的な投資、事業化、契約条件等については、今後の協議を経て、必要に応じて別途正式契約を締結する予定です。

3. 相手先の概要

① 名称	National Pulse Group	
② 所在地	307-308, A-Block, Emarat Atrium Building, Sheikh Zayed Road, P. O. Box 555909, Dubai, UAE	
③ 代表者の役職・氏名	Chairman Mohammad Bin Markhan Al Ketbi	
④ 事業内容	ナショナル・アクセラレーター ソブリンデジタルインフラストラクチャの戦略的デリバリーパートナー	
⑤ 資本金	守秘義務及び相手方の意向により非開示とさせていただきます。	
⑥ 設立年月日	2012年3月12日	
⑦ 大株主	Mohammad Bin Markhan Al Ketbi 100%	
⑧ 上場会社と 当該会社 との関係	資本関係	該当事項はありません。
	人的関係	該当事項はありません。
	取引関係	該当事項はありません。
	関連当事者	該当事項はありません。
⑨ 財政状態 及び 経営成績	守秘義務及び相手方の意向により非開示とさせていただきます。	

4. 日程

- (1) 本覚書締結日 2026年2月9日
- (2) 正式契約の締結日 未定

5. 今後の見通し

本件が当社の 2026 年 3 月期の連結業績に与える影響は軽微であると見込んでおりますが、National Pulse との共同プロジェクトの実現は、中長期的に当社の業績向上に寄与するものと考えております。

今後、公表すべき事項が生じた場合には、速やかに開示いたします。

以上